

緑の資産を、みんなではぐくみ、次世代につないでいくために

第三次富士市緑の基本計画を策定しました

緑の基本計画とは

緑の基本計画は、地域の特性に合わせ、市民・事業者・市町村が協力して、緑の保全・創出に関する施策や取組を総合的に展開していくために、市町村が策定する計画です。



▲計画の冊子

様々な環境や社会の変化に対応した新たな緑の方針を定め、持続可能な都市づくりを進めていくことを目的とし、本市ではおおむね10年前後の将来を見据えた計画を策定しました。

策定に当たったっての意見聴取

策定に当たり、学識者や市民の代表などで構成する市民懇話会や市民アンケート、パブリック・コメントを実施しました。また、緑と花の百科展などのイベントを通じて、計画のPRを重ねてきました。

今後は、本計画をもとに、市民・事業者・市がそれぞれの役割を担いながら連携・協働して、将来像の実現に向けた施策や取組を推進していきます。



▲田宿川の清流と桜並木

将来像

みんなではぐくみ、つなぐ
富士山と緑の輝くまち

目標

- 1 富士山を望むまちの緑をつなぐ
- 2 みんなでまちの魅力を高める緑をはぐくむ

施策の柱

柱1 緑をまもりつなぐ

豊かな自然を擁し、富士山を望む景観形成、防災・減災につながる富士山麓の骨格的な自然環境、森林、市街地や水辺、沿岸部などのまとまった緑地とそのネットワークを維持・継承していきます。

柱2 緑をいかす

公園や公共空間、まちなかの緑や花を健全に育て、活かしていくことで、暮らしやすく、魅力あるまちづくりにつなげていきます。

柱3 みんなではぐくむ

市民・事業者をはじめ、多様な担い手が緑化活動や身近な公園の管理・活用に携わり、緑や花の彩りにあふれ、一人一人がウェルビーイングを実感できるまちを目指していきます。

【施策体系】

施策の柱

柱1

緑をまもりつなぐ



柱2

緑をいかす



柱3

みんなではぐくむ



施策

- 1 富士・愛鷹山麓の森林の保全・管理
- 2 生物の生息・生育環境の保全
- 3 樹木・樹林の保全
- 4 水辺空間の保全・管理
- 5 農地等の保全・管理
- 6 公園・緑地の利活用
- 7 公園・緑地の機能向上・適正配置
- 8 富士山の映える緑のまちなみづくり
- 9 雨水の貯留・浸透の促進
- 10 緑と花の魅力を伝える情報発信
- 11 緑や花とふれあう体験づくり
- 12 緑と花の暮らしづくり
- 13 緑と花をみんなではぐくむ活動推進

問合せ／みどりの課（市役所7階）
 ☎0545(55)2793
 FAX0545(53)2772
 E-mail: midori@div.city.fuji.shizuoka.jp



▲詳しくはこちら